



令和元年10月第30号(豚)  
東部・北部家畜防疫獣医師会  
(公社)千葉県畜産協会  
東部家畜保健衛生所  
TEL: 0475(52)4101  
FAX: 0475(52)3335  
<http://www.pref.chiba.lg.jp/kh-toubu/index.html>

## 埼玉県で豚コレラ発生！(国内47例目)

### 47例目

|      |  |
|------|--|
| 所在地  | 埼玉県本庄市   |
| 飼養頭数 | 865頭   |
| 経緯   | 10月29日 飼養豚が異常を呈しているとの報告を受け<br>立入検査及び精密検査を実施。<br>10月30日 豚コレラの疑似患畜と確認。 |

## PED発生情報(10例目)

確定  
診断日

発生農場

症状

|      |        |  |                |
|------|--------|--|----------------|
| 10例目 | 10月28日 | 県中部の1農場<br>(約4,300頭飼養の繁殖農場)<br>※県中部:千葉市及び市原市 | 哺乳豚30頭で黄色水様性下痢 |
|------|--------|--|----------------|

### 飼養衛生管理の再徹底を！！

～豚コレラを防ぐ4つのポイント～

- 毎日の健康観察、早期通報・相談
- 野生動物の侵入防止対策の徹底
- 適切な洗浄・消毒
- 豚の農場内の移動の際の衛生対策の徹底

豚の様子がおかしいな?と思ったら…

東部家畜保健衛生所

Tel.0475-52-4101

※夜間・休日は転送されますので、必ず5回以上コールしてください

# 豚コレラ・アフリカ豚コレラの特定期状

- ①耳翼、下腹部、四肢等に紫斑がある
- ②同一の豚房・豚舎内で、以下のいずれかの症状を示す豚が概ね1週間の間に増加している
  - (1)40℃以上の発熱、元氣消失、食欲減退
  - (2)便秘、下痢
  - (3)結膜炎(目やに)
  - (4)歩行困難、後軀麻痺、けいれん
  - (5)削瘦、被毛粗剛、発育不良(ひね豚)
  - (6)流死産等の異常産の発生
  - (7)血液凝固不全に起因した皮下出血、皮膚紅斑、天然孔からの出血・血便
- ③同一の畜舎内で、概ね1週間の間に複数の繁殖豚または肥育豚が突然死亡すること
- ④ [血液検査を実施した場合]  
同一の豚房・豚舎内で複数の豚が白血球の減少(1万個未満/ $\mu$ l)または好中球の核の左方移動が確認されること

豚の状態をよく観察していただき  
**早期発見・早期通報をお願いします！！**

千葉県では、全ての豚の病性鑑定において、豚コレラの検査を併せて実施しています。

＜豚コレラの検査のために実施すること＞

- ①10頭の採血（白血球数測定、豚コレラ遺伝子検査等）
- ②体温測定
- ③豚の健康状態確認

豚コレラの検査結果が陰性と判明するまでは、豚の出荷・移動等は自粛していただきますので、御理解と御協力をお願いします。